

川東地区 地域福祉活動計画

1. 地区の概要

地区人口	5, 932人	民生委員児童委員	13人
65歳以上人口	2, 021人	幼稚園・保育所 認定こども園	4か所
高齢化率	34.1%	小・中学校	2校
年少者(0~14歳)人口	648人	令和4年3月31日現在	
人口の増加	△5.7ポイント	鳴門市全体の数値	△6.8ポイント
65歳以上人口の増加	0.8ポイント		2.6ポイント
年少者人口の増加	△12.9ポイント		△15.3ポイント
高齢化率の増加	2.3ポイント		3.3ポイント

※ 数値は平成30年から令和4年までの間の増減を表しています。

2. 地区の現状と課題 (地域座談会で出た意見などをまとめています。)

- 地域活動への参加について意欲の低い人が多く、特に役職や当番などを嫌う傾向がある。
- 活動が平日の昼間であることが多く、働く世代の人との接点を持ちにくい。
- 山中への不法投棄が多くあり、清掃しても追いつかない状況になっている。
- 地域の様々な団体が集まった「子どものまちをつくる会」による三世代交流行事が盛んに行われている。(七夕、ふれあいフェスティバル、クリスマスなど)
- 道路の清掃や除草作業を行っているが、参加者は増えてきており、若い世代の人の参加も増えてきている。

3. 地区で取り組むこと

50歳代60歳代の地域デビュー推進

1. 活動の内容や時間を見直し、現役世代が参加しやすい環境を整えていく。
2. 公園清掃活動の際など、若い世代が参加している場での声掛けを行い、地域活動参加へのきっかけを作る。
3. 地域活動への理解を深めてもらえるよう、両隣、知人など身近な人への声掛けを積極的に行う。

不法投棄防止等の環境美化活動の強化

1. 小地域での除草・清掃作業を続けながら、学校や地域の事業所などの協力を得て地域全体での意識高揚につなげていく。
2. 不法投棄防止看板の設置や「パトロール隊」結成など、目に見える活動を行うことで抑止に努めていく。

避難行動要支援者の把握と支援の体制づくり

1. 町内会などの小地域単位で相互の声掛けを行うことにより地域に住む方の実際の様子を把握し、その人に合った適切な支援が出来るよう検討していく。
2. 災害の種類やその人の状況に応じた適切な避難行動が出来るよう、分散避難の考え方について地域の人に周知啓発していく。

